

日本医療情報学会関西支部 2015 年度第 2 回講演会・
関西医療情報処理懇談会第 51 回例会・関西医療情報技師会 合同講演会

日 時 2015 年 11 月 21 日 (土) 13 : 30~16 : 30
会 場 常翔学園 大阪センター 301・302 教室
大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ 3F
テーマ 「レセプト等ナショナルデータベースの利活用促進」

プログラム

開会挨拶 日本医療情報学会 関西支部長 松村泰志 (大阪大学) 13 : 30~13 : 40

【第一部】

13 : 40~14 : 40

座 長 : 松村 泰志 (大阪大学)

講演者 : 吉村 健佑 (厚生労働省 保険局 医療介護連携政策課)
タイトル: 「レセプト情報等データベース (NDB) 利活用の現状と今後」

【休憩】

14 : 40~15 : 00

【第二部】

座 長 : 黒田 知宏 (京都大学)

15 : 00~15 : 40

講演者 : 加藤 源太 (京都大学)
タイトル: 「レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) の
円滑な利活用を目指すにはーその課題と可能性についてー」

15 : 40~16 : 20

講演者 : 武田 理宏 (大阪大学)
タイトル: 「レセプト情報の二次利用の試み」

16 : 20~16 : 30

閉会挨拶 関西医療情報処理懇談会 会長 楠岡 英雄 (国立病院機構大阪医療センター)